

# ホラーミュージアム企画開催業務 仕様書

## 1 業務名

ホラーミュージアム企画開催業務

## 2 業務の目的

真っ暗な植物館を活用した「ホラーミュージアム（お化け屋敷）」を開催することで、主に若者層をターゲットとした広域からの誘客の強化及び植物館の新たな魅力の創出を図ることを目的とする。

## 3 委託期間及び委託料上限額

契約日から令和7年10月22日（水）まで

800,000円（消費税及び地方消費税相当額を含む）

なお、委託料は全額事業完了後に支払うこととし、全部または一部の前払いはできないこととする。

## 4 業務の内容

### (1) 開催日時

ア 開催日時：令和7年10月11日（土）から12日（日）まで（2日間開催）

※両日ともに午後6時から午後9時30分（最終入場午後9時）まで

イ 設営時間：開催日の開場前、各日ともに午後5時から午後6時まで

※各日ともに午前9時30分から午後5時（最終入館午後4時30分まで）までは、通常の植物館として開館しているため、最終入館者が退館後、午後5時から午後6時までに設営を行うものとする。

ウ 撤去時間：開催日の閉場後、各日ともに最終入場者が退出後、午後10時までに現状復旧を行い、翌日の植物館開館は通常の営業ができるようにすること。

### (2) 設営区域

ときわミュージアム 世界を旅する植物館（約1,880㎡、別紙参照）

### (3) 目標来場者数

1,000人

### (4) 業務内容

ア ホラーミュージアム（お化け屋敷）の実施

（ア）世界を旅する植物館内の8つのゾーンを活用し、ホラー仕様とすること。な

お、通路が狭い部分や、サボテンエリアは危険なため、アクターによる驚かす演出は行わないこと

- (イ) 午後6時からの1分間隔での入場（最大180組/日）に対応すること。
- (ウ) 夜の植物館をそのまま使用した独創的なホラーストーリーを考案すること  
また、映像やマネキン等だけでなくプロのアクターを5名以上導入し、人の動きと声と衣装で来場者を恐怖に陥れること。また、企画提案時にその人数と場所を示すこと
- (エ) 9月5日（金）までにチラシデータを制作すること。また、宇部市と告知日の日程調整を行い、インターネットでのPR広告を1回以上受託者の負担で行うこと
- (オ) 植物館内に流す音源をUSBで準備すること。有線放送の回線を使用するため、4時間程度の1つの音源として編集しておくこと。音源について、著作権等がある場合は権利保有者等との調整を行い、受託者の負担でイベント当日までに使用許可等が必要であれば取得しておくこと
- (カ) イベント用具はなるべく最小限にすること。また、設置物の落下、入場者の転倒など被害者が出ないように、受託者責任のもと十分に注意して設置を行うこと
- (キ) 会場内に、職員と常に連絡が取れる責任者を1名配置すること。またその責任者は会場内で何か問題が起きた場合、すぐに職員に連絡するとともに、対応すること
- (ク) 受託者の責任において損害賠償責任保険（来場者や出演者のケガの補償及び植物館の建物や植物の損害補償を含むもの）に加入するものとし、保険の経費は受託者の負担とすること
- (ケ) 2名で受付対応を行うこと（午後5時30分～午後9時15分。2日間とも）

## イ 入場料

- (ア) 小学生未満無料、小学生以上一人1,000円
- (イ) 入場料の収入は、全て市の歳入とする。

## ウ 実績報告書の作成

イベント終了後の委託期間内に、実績報告書（会場設営・撤去の作業状況及びイベントの様子がわかる画像などを用いた書面）を提出すること

参考

審査項目	評価する内容	審査する 仕様書の項目
1 企画面		
独 創 性	独創的なテーマ、コンセプトを設定し、植物館を生かした話題性やインパクトのある構成となっているか。	4(4)ア (ア)、(イ)、(ウ)
集 客 性	来場者の興味を強く引く内容か。また、有料イベントとしての価値が見出されているか。 ※目標来場者数 1,000 人	4(4)ア (ア)、(イ)、(ウ)
2 安全面		
事 故 防 止	倒壊、転倒、ケガの対策など、来場者の安全性や植物館の建物や植物の安全性を確保できる体制となっているか。	4(4)ア (ア) (カ) (ク)
保守・管理 体制	日常及び緊急時の管理体制が適切か。	4(4)ア (キ) (ク)
3 組織面		
実 施 体 制	実施体制、統括責任者が明確化され、円滑な業務遂行が期待できるか。	
実 施 計 画	適切な業務工程、役割分担及びスケジュールが具体的に提案され、それらが実施可能であるか。	
実 績	提案内容を実施するにあたって、本業務と類似業務の実績やノウハウを有しているか。	